

# 令和7年8月19日（火）開催「鹿児島市みらいトーク」 出された意見と今後の対応

参加者：市内在住の高校生 10名

テーマ：普段鹿児島市で暮らして困っていること、不便に感じていることは？

# 鹿児島市みらいトーク ～子どもたちと鹿児島市を語る会～

2025. 8. 19

## 災害後の処理

街なかのゴミ

ポイ捨てが多い気がする

骨折した

水はけが悪く溢れる

通学が危険

交通ルールの区別が分かりづらい

## 自転車通学が危ない

街灯がなく暗い

毎年楽しみにした火の島祭りがなくなった

怖い...

自動車が近い

道路がデコボコ

道が狭い

観光客だけでなく

## 住む人が楽しいことを増やしてほしい

ここはダメだよ

生い茂る草

ゴミ捨て場が道にはみ出す

イベント時の公共交通の渋滞

スポーツが出来る場ほしい

大学進学しない人向けにも

東京、福岡のお店が来してほしい

試着して買いたい

アミューズメント天文館の二択もって選択肢が欲しい

## 英語力を身につける機会がほしい

英語は将来の進路、夢に向けた基盤

実際に話す場がほしい (イベント)

東京との格差が気になる

東京、横浜だと店員さん英語が話せる

あるけど情報が届いていない! 届けるには??

## 話せる場が欲しい

大学生や企業の人にもっと話せる機会がほしい

## Future ???

将来なりたい職業のことをもっと詳しく知りたい

鹿児島が大好き! 若い人が戻ってくるには?

高校生が使える時間、料金、アクセスの場所がほしい

## 産後ケアの情報 必要な人にもって届いてほしい

通学バスに乗り切れない 1本逃すと1時間後...

将来助産師になりたい 調心した

## バスが不便

図書館で勉強もっていたのに...

渋滞がひどい



# 1. 自転車通学路

## 子どもたちの意見

### 自転車通学時、危険な場所がある

#### 意見詳細

- ◆街灯がなく暗い箇所がある。
- ◆草が生い茂っていて通路が狭くなっている場所がある。
- ◆道路が凸凹している箇所がある。
- ◆道が狭く、車とすれ違うのが怖い場所がある。
- ◆ゴミ置き場のゴミを避けるときに危険な思いをすることがある。
- ◆自転車用の通行帯がある道路とない道路が混在していて、どこを通ればいいのか迷うことがある。
- ◆自転車通行帯の上に路上駐車している車もいて避けるときに怖い思いをすることがある。
- ◆先日、天文館周辺で自転車通行禁止の場所と気付かず自転車に乗ったまま通ってしまい、注意された。自分の不注意だったが、標識などわかりやすい表示があればいいと思う。

#### 実施中

小学校の通学路では毎年  
学校・道路管理者・警察等と  
連携しながら危険箇所の  
合同点検を実施

道路の凸凹は  
舗装の劣化状況や規模など、  
現場の状況に応じて  
順次、修繕を実施

## 市長の回答

- ◆小学校の通学路などは、学校単位で点検・報告など行う仕組みがあるが、高校の通学路についても意見が集まる仕組みを考えていきたい。
- ◆道路に関してはLINE通報システムがあるので活用してもらいたい。
- ◆草払いについて、人件費高騰の影響で同じ金額でも刈れる面積が減ってきている。危険な箇所はもちろん対応するが、そもそも草が生えない仕組みや、町内会の方にやっていただく仕組みなど考えていきたい。

## 今後の取組

自転車通学で  
危険な場所の情報を学校を  
通じて集める方法を検討  
(市立高校)

草が生えにくい  
仕組みの検討

草払いを町内会の方と連携  
して対応する仕組みの検討

今後も道路の維持管理や補修、整備を行って  
いきます。皆さんもぜひLINE通報システムも  
活用してみてください！

## 2. 公共交通機関・渋滞

### 子どもたちの意見

公共交通機関を充実させてほしい  
渋滞がひどい

### 意見詳細

- ◆平日朝の交通渋滞が酷い。(吉野)
- ◆最終バスが早い。(吉野)
- ◆バスの本数が少ない地域のため、祖母が普段車を運転して生活しているが、バスの本数が増えれば運転する必要もなくなると思う。(中山)
- ◆特に雨の日など乗る人が多く、一度に乗り切れないことがある。便数が増えたらいいなと思う。(鹿女子前)
- ◆イベント開催時など、公共交通機関での来場など呼びかけられているが、利用する人がかなり多く混雑し、待ち時間なども多い。混雑緩和など取り組んでほしい。

### 市長の回答

- ◆バス減便が学生にも大きな影響を与えていると改めて感じる。
- ◆運転手の確保はもちろんだが、ICカードの情報を活用して乗降場所のデータを分析し、例えば長距離路線を分割して運行するなど、効率的なダイヤ編成に取り組んでいる。
- ◆バスが確保できない場所には「新しい交通」を入れていく必要があると思っている。(例：自動運転、桜島版ライドシェアなど)
- ◆鹿児島は地形が特殊なので、渋滞が発生しやすい。国や県と協力して渋滞解消のための計画を進めている。
- ◆例えば時差出勤など、ピークを分散させることにも今後取り組んでいきたい。
- ◆イベント時については、バス等の増発はもちろんだが、参加者の行き帰りの時間をずらすことも有効だと思う。プロスポーツでも試合終了後にファンサービスをすることによって帰る時間をずらす効果がある。イベント前後の楽しみを作ることを考えてみたい。

### 実施中

持続可能な交通手段を確保するため、あいばす・乗合タクシーなど地域の実情に合わせた交通手段の見直し

乗り降りデータを活用した効率的なダイヤ編成

地域公共交通ネットワークの再構築を図るため、官民が連携して取り組む『利便増進実施計画』を策定中

- R6：移動実態調査の実施
- R7：利便増進事業の検討、計画の作成
- R8：利便増進実施計画策定（予定）

渋滞対策を総合的に進めていくため、ハード・ソフトの両面から取り組む施策を掲げる『渋滞対策基本計画』を策定中

- R5：渋滞対策に関する基礎調査の実施
- R6～7：渋滞対策等の検討、計画の作成
- R8：渋滞対策基本計画策定（予定）

今後の取組は次ページへ →

## 2. 公共交通機関・渋滞

### 子どもたちの意見

公共交通機関を充実させてほしい  
渋滞がひどい

### 意見詳細

- ◆平日朝の交通渋滞が酷い。(吉野)
- ◆最終バスが早い。(吉野)
- ◆バスの本数が少ない地域のため、祖母が普段車を運転して生活しているが、バスの本数が増えれば運転する必要もなくなると思う。(中山)
- ◆特に雨の日など乗る人が多く、一度に乗り切れないことがある。便数が増えたらいいと思う。(鹿女子前)
- ◆イベント開催時など、公共交通機関での来場など呼びかけられているが、利用する人がかなり多く混雑し、待ち時間なども多い。混雑緩和など取り組んでほしい。

### 市長の回答

- ◆バス減便が学生にも大きな影響を与えていると改めて感じる。
- ◆運転手の確保はもちろんだが、ICカードの情報を活用して乗降場所のデータを分析し、例えば長距離路線を分割して運行するなど、効率的なダイヤ編成に取り組んでいる。
- ◆バスが確保できない場所には「新しい交通」を入れていく必要があると思っている。(例：自動運転、桜島版ライドシェアなど)
- ◆鹿児島は地形が特殊なので、渋滞が発生しやすい。国や県と協力して渋滞解消のための計画を進めている。
- ◆例えば時差出勤など、ピークを分散させることにも今後取り組んでいきたい。
- ◆イベント時については、バス等の増発はもちろんだが、参加者の行き帰りの時間をずらすことも有効だと思う。プロスポーツでも試合終了後にファンサービスをすることによって帰る時間をずらす効果がある。イベント前後の楽しみを作ることを考えてみたい。

### 今後の取組

県道鹿児島吉田線のうち、  
大明丘入口～吉野中学校までの  
区間について、吉野第二地区  
土地区画整理事業で道路を  
拡げていく予定

バスの運転士の確保や効率的  
効果的な路線・ダイヤへの見直  
し等によるサービスの維持向上

集客が多く予想される  
イベント時には主催者等と  
協力してバスの増便を検討

- ・交通事業者と連携して、持続可能な交通ネットワークの形成に向け、総合的な対策を進めていきます！
- ・市民や事業者、国、県等と連携・協力しながら、渋滞している交差点の改良や時差出勤などに取り組んでいきます！

### 3. 溢水対策

#### 子どもたちの意見

大雨時、道路に水が溢れる

#### 意見詳細

(上福元：たわわタウン付近)

- ◆水はけが悪く、道路の冠水などが起こる。(側溝があふれる)
- ◆台風の後など、路上に石や枝などが散乱していることがあるので処理してもらいたい。

#### 市長の回答

- ◆水があふれる原因を調べさせてもらいたい。  
(溝が詰まっているのか、溝が不足しているのか)

#### 実施中

具体的に教えてもらった道路のうち、南北に通っている鹿児島市が管理する道路の現場を調査



現場調査の結果、周辺に比べ低い地盤にある側溝に土砂がたまっていたため、その除去を実施(1/21完了)

#### 今後の取組

今後も適切な維持管理を実施

市のホームページから確認できる「かごしまiマップ」で道路の冠水を含む災害の危険がある区域を公表しているので普段よく通る道を確認してみてください！

## 4. 大人との交流・職業教育

### 子どもたちの意見

大人（企業）との交流の機会がほしい  
職業について知る機会がほしい

### 意見詳細

- ◆高校生が大学生や社会人、企業や行政と交流する機会が少ないため、所謂「壁打ち」ができず、高校生の中だけで完結してしまうことが多い。
- ◆将来の進路選択を考えたときに、職業の具体的なイメージがわからないので、直接企業や社会人から仕事の話聞く機会がほしい。
- ◆学生同士で話し合いや作業などしたいときに使える場所が少ない（公民館：閉館時間早い、コワーキングスペース：料金が高校生には負担など…）
- ◆例えば月1回でも、大学生や企業の人ともっと話せるイベントなどの機会がほしい。
- ◆中高生向けの楽しめる職業体験イベントなどがあるといい。

### 実施中

地元の企業等が一堂に会し、中学生を含む若い世代への企業等の魅力発信や情報提供を行うイベント「みらいワークかごしま」を労働局・県と連携して開催

鹿児島市、日置市、いちき串木野市、始良市の4市で合同企業面談会を開催

ハローワークと連携した情報収集・提供（市立高校）

### 市長の回答

- ◆企業側としても、高校生との交流の場は求めていると思うので、そういう場の提供について、考えてみたい。
- ◆将来なりたい職業があるのであれば、ぜひその職業の人に話を聞いてみてほしい。そういう場も作っていきたい。
- ◆学校単位でも、いろんな職業の保護者がいると思うので、保護者の仕事の話聞く機会なども考えていければいいなと思う。
- ◆どの業界も人材が欲しいので、イベントなどすでにやっているところもあるが、その情報が皆さんに届いていないことがわかった。情報の伝え方を工夫する必要があると思った。

### 今後の取組

高校生が普段耳にすることのできない起業家の方の創業に至った思いや体験談などを聴く起業家による出前講座を高校と連携して実施中。

より多くの高校生が起業家の方と交流できるよう、さらに高校との連携を広げていきたいと思えます。

職業体験イベント等の情報を若い世代の方へ届けるための新たな周知広報について工夫していききたいと思えます！

企業や団体が実施する職業体験イベントのチラシを学校を通じて配布

# 5. 英語教育

## 子どもたちの意見

### 英語を話す機会がほしい

#### 意見詳細

- ◆東京に行くと外国人が多く、店員さんも英語を話していた。
- ◆鹿児島はまだ外国人が少ないし、英語を話せる人も少ないと思う。英語を話せる人が増えて外国人も増えれば鹿児島ももっと発展すると思う。
- ◆鹿児島では外国人と関わる機会が少ない。
- ◆実際に英語を話す場があると、英語が身につくことで将来の進路や夢に向けた基盤づくりになると思う。
- ◆国際交流センターでのイベントに参加したことがあるが、学生より社会人の参加が多かった。中高生も参加しやすいようなタイミングや内容、周知方法など考えてもらえたらうれしい。

## 実施中

鹿児島玉龍高校では生成AIを活用した英文添削や英会話演習に取り組んでいる

市立中高生を対象に、ALTと全て英語で会話をする活動の場「ワールドステップカフェ」を実施

米国スタンフォード大学の専任講師によるオンライン授業やスタンフォード大学への派遣を実施（市立高校生対象）

## 市長の回答

- ◆これからは外国人と一緒に仕事をしたり、外国人を相手に仕事をする時代になる。
- ◆外国人観光客を誘致するため、万博では西のゴールデンルートのPRを行っている。
- ◆クルーズ船で来鹿した外国人観光客と話せる場があればいいなと思っている。
- ◆英語は「道具」であり、鹿児島の歴史や文化など伝える「内容」を知っているかが大事。地元のことについても勉強してほしい。
- ◆市立高校ではスタンフォードへの派遣なども行っている。語学学習についてAIの活用なども取り入れていきたいと思っている。（将来的に、対人でなくAIとの会話練習の推進など）

## 今後の取組

玉龍高校の取組を踏まえた生成AIを活用した英語力の更なる向上（市立高校）

クルーズ船外国人観光客と交流を希望する学校や団体への取組の支援

今後も中高生の皆さんが世界へと視野を広げ、外国語でのコミュニケーション能力を高められるよう取組を推進していきます！

## 6. 産後ケア

### 子どもたちの意見

産後ケアが必要な人に情報を届けてほしい

### 意見詳細

- ◆将来助産師になりたいと思い、学校の課題研究で「産後ケアと虐待」について調べている中で、産後ケアが必要な人に情報が届いていないのではないかと思った。

### 市長の回答

- ◆産後ケアを実施している施設とそうでない施設があるので、情報についてはその差もあると思う。
- ◆産後ケアはこれから体制の整備が大事。どれだけの受け皿があるかによって、どれだけの人が利用できるかが変わってくる。
- ◆国でも議論されていると聞いているので、必要な人が利用できるように受け皿を作っていくことを考えていきたい。
- ◆人によって産後ケアの必要度が違うので、受け皿が整うまでの間は優先順位などルール作りが必要。情報を集めながら対応していきたい。

### 実施中

心理相談員や  
保健師・助産師が個別に  
相談にのったり、同じ悩みを  
持つ方たちで語りあったりする  
「ふれママ・ママのほっと  
スペース事業」を実施

保健センターや公民館・  
福祉館等で育児相談を実施

母子健康手帳交付時や  
妊娠8か月前後、出生後の面談等で、  
妊婦や子育て世帯の相談に応じ、  
ニーズに即して必要な支援につなぐ  
「伴走型相談支援」を実施

### 今後の取組

産後ケアの体制整備  
に向け、受入先の  
十分な確保

産後ケア制度を  
利用しやすくする仕組み

妊産婦の方やご家族の方に  
分かりやすい広報を進めます！

## 7. 市民が楽しめる場所

### 子どもたちの意見

市民が楽しめる場所を増やしてほしい

### 意見詳細

- ◆鹿児島に住んでいる人が楽しめる場所が少ない。
- ◆桜島火の島祭りが楽しみの一つだったがなくなってしまった。  
(桜島在住)
- ◆イベントなど「楽しみ」が増えるといい。
- ◆東京にあるようなお店が期間限定で出店してもらえたら嬉しい。
- ◆学校帰りにスポーツを楽しめる施設がもっとほしい。

### 実施中

街なかのアミューズメント機能の充実に向け、維新ふるさと館のリニューアルやかごしま水族館の今後のあり方を検討するなど観光施設の魅力向上に取組中

桜島火の島祭りの廃止に伴い、令和5年度から地域が主体となって「桜島地域まつり」を実施。市はこの取組に補助金を出して支援

おはら祭や  
サマーナイト  
大花火大会

### 市長の回答

- ◆サマーナイトを桜島側から見る人たちもいるようなので、そこにキッチンカーなどが出たりして盛り上がれば、火の島祭りに近づいていくのではないかと思います。
- ◆お店に来てもらうには、住んでいる人や観光客の数を増やして、鹿児島に「お客さん」がいることが必要。そこについて努力していきたい。
- ◆スポーツに関しては、公民館でできるところもある。ネットで予約できるようになっているので、ぜひ使ってみてほしい。

### 今後の取組

西郷隆盛生誕200年・  
没後150年を記念した  
プロジェクトの推進

民間の力を活用した  
甲突川リバーサイドの  
更なるにぎわい創出

スケートボードやBMXなど  
アーバンスポーツを気軽に楽しめ  
る環境を鴨池公園内に整備  
(R9年度完成予定)

- ・今後も様々な取組を通じて、新たな観光客やリピーターを獲得し、鹿児島ファンの拡大につなげていきます！
- ・スポーツ施設や公民館などの利用については原則予約制ですが、ぜひ活用してみてください！

## 8. 街中のゴミ

### 子どもたちの意見

#### 街中のゴミが多い

### 意見詳細

- ◆中央駅や天文館でポイ捨てが多いのが気になる。ゴミ箱も少ないと感じる。
- ◆天文館公園などでイベントがあった後は特にゴミが多いように感じる。

### 市長の回答

- ◆イベントに関しては主催者がゴミ箱を用意すべきだと思う。特に飲食を伴うようなイベントに公園を貸し出す際には、イベントで出るゴミは主催者側の責任で回収する仕組みを作るよう呼び掛けるようにしたい。
- ◆ゴミ箱については、火災や爆発物などのおそれもあるので、他の都市がどのように対応しているか調べてみたい。
- ◆普段からゴミが落ちていない状況を作ること、ポイ捨てしづらい状況を作ることが大事。どうすれば実現できるか考えてみたい。

### 実施中

「鹿児島市みんなでまちを美しくする条例」をつくり、空き缶や吸い殻のポイ捨て等を防止するため、町内会や事業者の方などと協力しながら市民総参加による美しいまちづくりに取組中

### 今後の取組

ゴミ箱の設置について他都市の状況等を調査し、対応を検討

職員や囑託員による見回りを強化し、ポイ捨て行為が確認されたら、適切な指導を行う（天文館地区や中央駅地区）

天文館地区や中央駅地区などのポイ捨て対策として、町内会や事業者の方と協力しながら清掃活動や啓発活動を実施

天文館公園など、イベントでの公園使用の申請があった際は、ゴミの回収を徹底するよう、イベント主催者に依頼・指導していきたいと思えます！